

(特非)化学物質過敏症支援センター

# 《電磁波》相談窓口 開設のお知らせ

2012年6月28日

CSの患者さんのおよそ70%がESを発症しています。CS支援センターでは、最近のESの患者さんの相談が多いことから、2012年7月より、電磁波が専門の羽根邦夫博士が、会員の皆様から電磁波に付いてのご質問やご相談を受け、電磁波に付いて説明やアドバイスを行うことになりました。

羽根氏は、慶應義塾大学理工学部を助教授で退任され、ソニー(株)などに勤務し、現在イスイックス・ワールド(株)の代表取締役です。そよ風クリニックの宮田幹夫先生、北里研究所病院の坂部貢先生と「生体と電磁波」を執筆されて、携帯電話の超高周波から家庭内の極低周波まで、電磁波の特徴をご存知で、身体との関わりの知識をお持ちです。ESの患者さんのお住まいや、生活環境のどこに電磁波が有るのか分析し、避ける方法などをご相談頂きます。

ご相談をされる方は、家の周辺の携帯電話の基地局の位置と距離、家庭内の大型家電製品や外部からの電力線の引き込み場所などと普段お過ごしになる場所との位置関係を、あらかじめ調べておいていただければ、ご相談がスムーズになります。

**相談日予約申込電話:045-663-8545**

(祝祭日を除く水・金曜日の10時~12時30分、13時30分~16時)

**相談日:月曜日の13:30~16:30** (祝祭日を除く)

**相談場所:化学物質過敏症支援センター 事務所内相談コーナー**

(横浜市中区南仲通4-39石橋ビル5F)

ご相談を受けるのは、**羽根邦夫博士**

**相談料:20分ごとに5,000円** (現地調査は別料金となりますので、ご相談ください。)

どうしたら良いの？

**CS,ES**



電磁波を気にする方のためには  
まず、  
お話をお聞きすることから

ご相談内容

- ・電磁波環境の分析と説明
- ・電磁波対策のアドバイス
- ・医療相談ではありません
- ・有料です

(特非)化学物質過敏症支援センター

事務局長 広田しのぶ

TEL:045-222-0685/FAX: 045-222-0686